

城南まちづくり 協議会だより

第53号

城南まちづくり協議会事務局
城南まちづくり拠点施設内
☎0594-22-0034
2024年(令和6年)10月1日

新たな取り組み — シニアeスポーツ —

eスポーツと聞くと、若者や子どもの遊び(スポーツ)だと思いませんか？

eスポーツの認知度は、全国で71%を超え、右肩上がりの状況です。また、脳の活性化につながり、認知症予防にも効果的だというデータもあります。60歳以上の方がスポーツや文化で交流する「ねんりんピック」に、eスポーツが鳥取県では正式種目として初めて採用されました。



そこで、今注目の「シニアeスポーツ」を、城南まちづくり拠点施設で始めます。

まずは、皆さん方に集っていただき、慣れ親しんでいただくことが一番だと思いますので、毎週金曜日の午後1時30分から3時30分の間、拠点施設1階つながりルームを、eスポーツを楽しむ部屋とします。対象は、城南地区にお住まいかお勤めの方(城南まちづくり拠点施設の講座・サークル生含む)で、60歳以上の方とします。また、地域にお住いの高校生や大学生の方で、eスポーツを指導していただけるボランティアさんを、随時募集しています。

eスポーツを通じて、若者との交流の場として、お孫さんや家族とのコミュニケーションの場として、そして何よりもご自身の認知症予防対策として、是非ご利用ください。

新たな取り組み — あそボッチャ —

毎月第4火曜日の午前10時から11時30分に、ボッチャの会「あそボッチャ」を城南まちづくり拠点施設で行います。

ボッチャとは、年齢・性別・障害のあるなしに関わらず、すべての人が一緒に楽しめる(競い合える)スポーツです。

指導していただくのは、日本パラスポーツ協会公認の指導員の方で、参加費は、無料です。動きやすい服装でお越しください。

「あそボッチャ」でゲーム感覚を身につけて、チームを作って、皆さんで楽しみましょう。



【福祉のつどいのご案内】

10月30日(水)の午後1時から4時、城南まちづくり拠点施設2階大研修室において、「2024 福祉のつどい」を開催します。例年、城南小学校屋内運動場(体育館)で行っていたもので、拠点施設では初めてとなります。

内容は、南部地域包括支援センター職員による講演、「こんぺいとう(大正琴とギター)」さんによる演奏、落語家「かつら金髪」さんによる寄席などを予定しています。

定員は50名です。城南地区にお住いの65歳以上の方で、参加を希望される方は、10月7日(月)から18日(金)までの間に、最寄りの民生委員・児童委員、又は城南まちづくり拠点施設へ、直接お申し込みください。定員になり次第締め切らせていただきます。



オレンジガーデニングプロジェクト 9/3



9月の「世界アルツハイマー月間」にあわせ、認知症のシンボルカラーであるオレンジ色の花を咲かせ、みんなでやさしいまちをつくるための事業が、南部地域包括支援センター・生活支援コーディネーターさんのもと実施されました。このプロジェクトに賛同した城南まちづくり拠点施設へも、たくさんのマリーゴールドをいただきました。

鮮やかなオレンジ色のお花たちは、拠点施設の玄関前で、地域の輪をつなげるために一役を担っています。

たのしくあそぼ 9/9

子育てわかば会さんによる城南キッズサロン「たのしくあそぼ!」が、9月9日(月)に開催され、まちづくり協議会の防犯・防災部会のメンバーが、AEDの使い方や心肺蘇生法、消火器の使い方などの指導を行いました。

キッズサロンとは、市内にお住いの未就園児の親子が、おもちゃなどで遊べる遊び場です。絵本の読み聞かせや手遊びの紹介、子育て情報の提供や育児相談など、月に一回、城南のまちづくり拠点施設で行っています。

是非、親子で遊びに来てください。

